

コパン羽鳥 地域連携推進会議録

報告日：2026年1月19日

会議名	コパン羽鳥 地域連携推進会議
年月日	2026年1月19日（月）14:00～15:00
出席者	構成員①（利用者様）構成員②（利用者様）構成員③（保護者様）構成員④（地域関係者様） 構成員⑤（静岡市役所関係者様）構成員⑥（管理者）構成員⑦（サービス管理責任者）
議題	1. 開会の挨拶 2. 出席者の紹介 3. 地域連携推進会議の目的の共有 4. 施設見学 5. 管理者からの説明 6. 活動紹介 7. 質疑応答・懇談会 8. 閉会の挨拶
内容	1. 開会の挨拶 2. 出席者の紹介（自己紹介） 3. 地域連携推進会議の目的の共有 ①利用者地域との関係づくり この様に地区の会長や保護者、利用者、市役所の方が参加して頂く機会を通じて、良好な関係性を作っていきたいと考えている事を伝える。 ②地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進 地域に開かれた施設になる事で、障害がある方の生活を理解に繋げ、地域との繋がりを作っていきたい。 ③施設等やサービスの透明性・質の確保 施設内の見学や次の項目で事業所の説明をさせて頂き、法人の動きやコパン羽鳥の取り組みを紹介させて頂く事を伝える。 ④利用者の権利擁護 権利擁護の観点から、この会議に参加する利用者代表も利用者さん全員で自治会という形で会議を行い、全員の賛同を経た形で決めさせて頂いている事を伝える。 上記項目の説明を管理者より実施 4. 施設内見学 施設内の居室やフロア、食堂兼活動スペース、キッチン、風呂場、トイレ等の使用用途の説明を交えながら見学を行う。 各居室の入り口付近には、ヘルメットが目に入る位置に配置してあり、災害時に即座に着

用できるように工夫している事を伝える。

居室入り口ドアのレール部分が補強されている説明として、以前入所されていた利用者が、不安定になるとドアを蹴ってしまう事が有った。その際にドアが外れて怪我する危険性があったので、怪我予防として設置している事を伝える。

また、利用者の室内活動を見学して頂いた。数人が塗り絵やマッチング作業、貼り絵を実施。取り組み内容の説明として、個人に合わせて取り組みが違い、本人が好きな事や集中できる作業を提供している事を説明する。

また、全員が活動スペースに居ない理由として、半数は別の活動としてドライブに行きながら、西ヶ谷総合運動場に散歩に行っている事を伝える。

【見学中に参加者からの質問やご意見】

・『ベッドや布団の方がいるが何か理由はあるのか？』

職員より→ベッドの様な高さがあると、寝返りでベッドから落ちてしまい怪我のリスクがある方や、在宅の時に布団を使用していて慣れている方など個々に合わせて対応している事を伝える。

・『部屋ごと置いてあるものが違うが本人の好みですか？』

職員より→居室内の物は個人の所有物なので、好みの違いで差があります。

・『廊下の中心に線が引いてありますが、何の意味がありますか？』

職員より→室内活動で廊下を歩く運動する際に、行き帰りで利用者同士がぶつからない様に、視覚的に分かり易くする為、線を引いています。

・綺麗にされていて過ごしやすそうです。

・トイレの数が多くて待ったりする事もなさそうでいいですね。

5. 管理者から

① 法人の運営に関する説明

・愛誠会のパンフレットを配布し、法人の沿革の説明を実施。近年の事業所開設について説明する。近年は医療事業本部を開設し、地域の方が福祉や医療に困る事が無い様に考え、事業の拡大を行っている事を伝える。

② 2024年度コパン羽鳥の決算の説明

コパン羽鳥の決算書をTV画面に映し、報告を行う。決算内容でコパン羽鳥は2年目には満床で運営出来ている事も有り、経営自体は黒字で推移している事を説明する。また、決算書は法人のホームページにも掲載されている事を伝える。

【参加者からの質問、御意見】

・『決算の黒字に関する運用はどの様にされているのか？』

管理者より返答

→法人として、新しい事業の開設等や職員の処遇改善にしていることを説明。

・2年で満床は良いですね。とのご意見も頂いた。

③ 地域連携に関する説明

地域の方にご理解いただく取り組みとして、事業所横の地域ゴミ集積場を週に2回清掃を行わせて頂いている。取り組みを行って数年になるが、地域の方から挨拶してくれる機会が増えてきている事を実感している事を伝える。

【参加者からの質問、御意見】

・毎回、綺麗に掃除してくれていたのですね。有り難うございます。との労いを頂く。

④ 災害BCP、感染症BCPの作成状況の説明

災害時の対応や、感染症の対応を記載したBCP等も作成している事を説明。

事務所に保管しており、自由閲覧になっているためお声掛けいただければ説明する事を伝える。

また、防災訓練として地域の方に参加して頂き、地域の防災訓練にも参加している事を伝える。

【参加者からの質問、御意見】

・コパンの駐車場付近が近隣住民の一時避難集合場所になっています。また、そこから、近くの広場へ移動して地区の防災訓練も実施しているので参加してくださいとの意見を頂く。

職員より返答→回覧板を回して頂いているので、毎回数人の利用者と参加させて頂いています。今後も参加していきたいので、宜しくお願いします。

6. 活動紹介

■スライドショーをTV画面に映し、文章や写真を交えながら説明を実施した。

① コパン羽鳥の説明

開所 令和3年7月1日 定員が男性10名で運営をしている。

障害のある方にとっての「普通の暮らし」を基本に、日常生活をサポートする住まいです。地域において自立した日常生活を営むために必要な、食事や入浴等の介護など、日常生活を営む上で必要な支援を行います。

24時間365日サービスを提供し、レクリエーションや創作活動、外出支援も行う施設であることを説明する。

② 職員数の紹介

現場職員は常勤5名、夜勤専属1名、兼務2名の8名。

厨房担当職員は4名。非常勤で対応している事を伝える。

コパンは、法律定められている必要人員よりも多くの人員を配置することが出来ている事を説明する。

③ コパン羽鳥の苦情と対応に関して

開所から現在までに頂いた4件の苦情を説明する。

相手への説明、謝罪の内容や職員への対応を伝える。

苦情の対応として、日ごろの支援の様子や対応を証明するために、フロアと食堂の共有スペースにカメラを設置した。カメラに関しては、常時録画状態で、2ヶ月の保存が行われている。録画データの取り出しは、理事長の決裁が必要になっている。また、

カメラ設置に関しては、全入所者と職員に同意書を頂いて設置した旨を説明した。

④ 2025 年度の事故報告書の説明

事故報告書の内容と共に、対策方法や周知事項の説明を実施した。

⑤ 2025 年度のヒヤリハットの紹介

どのようなヒヤリハットがあるのか、抜粋して 5 件程度説明を実施した。

⑥ 利用者の一日の流れの説明（写真を用いて）

起床から就寝までのタイムスケジュールを紹介し、写真を用いて食事の内容や活動の内容を説明した。食事は朝食、昼食、夕食に分け各パターンを調理風景も含め 3 日分を紹介、活動に関しては、歩行活動や創作活動、認知機能トレーニングを実践している写真を説明しながら紹介した。

⑦ 年間行事の説明（写真を用いて）

誕生日会、昼食外出、日帰りの旅行、個別外出の紹介。

⑧ 地域行事への参加の紹介（写真を用いて）

地域のお祭り、コンサート、フリマイベント等に参加させて頂いている事を紹介。地域行事に関しては、回覧板のお知らせで知ることが多く、助かっている事をお伝えする。

7. 質疑応答・懇談会

○構成員④

- ・このような機会は今までになかったので説明を聞くことが出来て、理解が深まった。
- ・コバン羽鳥に対して、特に地域では苦情等は聞いていない。
- ・このような会議がある事を次年度の会長に申し送っておきます。

○構成員③

- ・地域の祭りや行事に参加している事を聞いて良かったです。今後も、行事に参加できると嬉しいです。
- ・地域の方に理解して頂くいい機会になったと思います。これからも宜しくお願いします。

○構成員⑤

- ・地域に根ざした運営が出来ていると感じました。
- ・地域の方に理解を深めて頂く為にこのような会議があるので、継続的に開催をお願いします。
- ・居室がきれいで生活しやすそうに思いました。

○構成員①

- ・楽しいよ。(少し緊張されており、あまり話す事は無かった)

8. 閉会の挨拶